



- 10th International Conference on Trends in Welding Research & 9th International Welding Symposium of Japan Welding Society (9WS)
- 平成 28 年度各賞受賞候補者の推薦について
- 会員専用ページ「マイページ」の開設について
- 平成 29 年度会員会費の口座引落日のお知らせ及び会費自動振替制度ご利用のお願い
- WEB 掲載の溶接学会論文集 34 巻（平成 28 年度）の印刷物の購入について
- 溶接部の腐食トラブル防止事例講習会 溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際
— 失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルとその対策 —
- 平成 28 年熊本地震による被災会員（個人会員）の平成 28 年度会費免除について
- 平成 29 年度春季全国大会「研究発表」講演募集
- 全国大会講演申込 受付システム変更のお知らせ
- 平成 29 年度春季全国大会オーガナイズドセッションの募集
- 溶接学会主催行事予定について

10th International Conference on Trends in Welding Research & 9th International Welding Symposium of Japan Welding Society (9WS)

October 11-14, 2016
Hitotsubashi Hall, Tokyo, JAPAN
<http://trends2016.org/>

Organizing Societies

- American Welding Society (AWS)
- Japan Welding Society (JWS)

Conference Co-chairs

- Toshihiko Koseki, The University of Tokyo, Japan
- Stan David, Oak Ridge National Laboratory, USA
- Tarasankar DebRoy, Penn State University, USA
- Thomas J. Lienert, Los Alamos National Laboratory, USA
- Akio Hirose, Osaka University, Japan

Welcome to Tokyo in 2016

The 10th International Conference on Trends in Welding Research will be held from October 11 to 14, 2016, in Tokyo, Japan, for the first time outside of USA. The conference covers not only the fundamental science of welding and joining but a wide variety of applications of welding and joining different materials in different industries, which include various approaches of theoretical analysis, experiments and numerical simulations. Also, the conference aims to provide a wonderful opportunity of technical discussions, having leading welding and joining scientists and engineers from all over the world. The 9th International Welding Symposium of Japan Welding Society will be jointly held during

the conference. So, we cordially invite you to the conference and hope that you will enjoy the technical discussions at the conference and also the best season of Japan.

Topics to be Covered

- Fundamentals and applications of welding and joining processes
- Microstructure and metallurgical behaviors in welds
- Weldability of different materials
- Weld properties and performances
- Residual stress and distortion in weldments
- Monitoring, sensing and controls of welding
- Testing and inspections for weld integrity
- Welding practices in industries
- Modeling and simulation of weld behaviors

Important Dates

- April 30, 2016 Abstract Submission
- June 30, 2016 Full Paper Submission
- June 10, 2016 Pre-registration (Early)
- September 15, 2016 Pre-registration (Regular)

For More Information

Visit the following website, <http://trends2016.org/>

For Contact

Trends2016 Secretariat:
 Mita MT Bldg. 8F, 3-13-12 Mita, Minato-ku, Tokyo 108-0073, Japan
 E-mail: twr2016@issjp.com

平成28年度各賞受賞候補者の推薦について

下記により平成28年度佐々木賞、田中亀久人賞、溶接学会業績賞、溶接学会技術貢献賞、妹島賞の各受賞候補者を募集いたしますので、適格者がございましたら、所定の推薦書（本会HPより入手下さい）によりご推薦下さいようお願いいたします。

項目	佐々木賞	田中亀久人賞	溶接学会業績賞	溶接学会技術貢献賞	妹島賞
授賞対象	多年にわたり溶接技術の開発または応用・普及に関し、その業績顕著なもの及び溶接技術について後進の教育指導、育成の業績顕著なもの。	ガス炎を利用した溶接・切断、工作等及び溶接技術全般に関し研究開発並びに実用化についてその業績顕著なもの。	溶接の学術に関する各部門において優秀な業績を挙げたもの。	溶接技術の開発または応用普及に中核的な役割を果たし、その業績顕著なもの及び溶接技術について若手技術者への教育・指導・育成の業績顕著なもの。	溶接プロセス（ハード及びソフト）に関する技術開発並びにその応用に尽力し、生産（製造）分野で多大な貢献のあったもの（個人又は団体）。
候補者資格	本会会員	本会会員に限らない			
推薦者資格	本会会員				
推薦手続	次の事項を記載した文書（所定の書式）6部を学会長宛（溶接学会事務局）に提出する。 イ. 候補者の氏名、職業・勤務先・役職名 ロ. 候補者の略歴 ハ. 賞を受けんとする業績の詳細（裏付となる資料を添付） ニ. 推薦者の氏名、連絡先 溶接学会業績賞については、賞を受けんとする該当分野とそこの学術に関する業績の詳細及び該当分野に関する論文リストを添付する。溶接学会技術貢献賞については、賞を受けんとする業績の詳細を添付する。				
推薦書提出期限	平成28年12月31日			平成29年1月31日	
授賞年月日	平成29年4月20日（第85回通常総会）				
その他	多年にわたる業績をお考え下さい。年令に制限はありませんが、溶接に通算15年以上関与したことを原則とします。またその業績には公的な活動が含まれていることが望ましい。業績については詳細に述べ、十分な裏付資料を添付するようにして下さい。	佐々木賞が多年にわたる業績（功労）を対象とするのに対し、本賞はある時期に示された優れた業績を対象とします。特許資料、公刊誌への発表・紹介など、業績を裏付けるための十分な資料を添付して下さい。	第1部門：溶接・接合、熱加工プロセス及び機器 第2部門：制御、システムの工学・技術及び組立実装技術 第3部門：材料及び溶接・接合性 第4部門：材料・製品の強度・破壊と設計 第5部門：施工・管理及び品質保証・品質管理 第6部門：新領域・境界技術	佐々木賞と同様、開発並びに技術普及・教育等の活動を含めて複数の業績があり、年令は45才以下であることを原則とします。業績については詳細に述べ、十分な裏付資料を添付するようにして下さい。	故 妹島五彦君による寄贈基金で運用されており、妹島君が活躍された溶接プロセス分野の業績をお考え下さい。

● 会員専用ページ「マイページ」の開設について

溶接学会の個人会員各位には、平成 27 年 7 月初旬に「会員専用ページに関する重要なお願い」を郵送させていただいています。必ずご一読ください。

このたび溶接学会では会員サービスの一環として、個人会員各位を対象とした会員専用ページ「マイページ」を新たに開設いたしました。

マイページでは、ご自身の会員情報を管理していただけるとともに、各種サービスのご利用が可能となります。

まずは、郵送のマニュアル「初回ログイン時にしていただくこと」をご参考に、マイページにアクセスしていただき、下記の操作（約 5～10 分）をお願いいたします。

①ログイン → ②会員情報確認・変更 → ③パスワード変更 → ④マイページ内の完了ボタン（会員情報等変更の有無にかかわらず必ず押してください）

ず必ず押してください）

なお、マイページの URL は、member.jweld.jp/mypage ですが、溶接学会 HP からログインできます。

会員番号とパスワードは、大切にお控えください。

また、E-mail アドレスは、重要な連絡や ID 等として必須となりますので、会員ご本人が常時ご使用の PC 用 E-mail アドレスを必ずマイページにご登録ください。

（マイページに登録された E-mail アドレスが正しいかご確認ください）

ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

● 平成 29 年度会員会費の口座引落日のお知らせ及び会費自動振替制度ご利用のお願い

本会では事務の省力化のため、金融機関預金口座振替システムを利用した「会費自動振替制度」を実施しておりますのでご利用をお願いいたします。会員会費の納入方法を口座引落しされている方の平成 29 年度会費の口座引落日及び会費は次のとおりです。ご準備くださいますようお願いいたします。

口座引落日：平成 28 年 12 月 26 日（月）

平成 29 年度正員会費	13,000 円
平成 29 年度学生会員会費	6,000 円
平成 29 年度賛助員会費	42,000 円×回数

今回、未納会費のある方は、平成 29 年度会費とあわせて引き落としさせていただきます。

引き落としされますと通帳に「MFS（ヨウセツカイヒ）」（個人会員の会費の略）と記入されます（お取引金融機関により多少異なる場合もあります）。

領収書は経費節減のため発行いたしません。発行を希望される方は、引落とし事務終了後領収書を送付いたしますので、事務局までお申し出ください。

口座引落しについての問い合わせ先：

一般社団法人溶接学会 会員係

TEL 03（5825）4073

引落日の変更等は 10 月末日までにご連絡下さい。

● WEB掲載の溶接学会論文集34巻(平成28年度)の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、平成 19 年 1 月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にて WEB 版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものを購入される会員各位は、会員特価にて下記により、平成 28 年 11 月末日までにお申込み下さいますようお願いいたします。

溶接学会論文集 34 巻（平成 28 年度）

価 格：溶接学会会員特価 7,500 円／年 1 冊（外税）

送 料：500 円（外税）

発行時期：平成 29 年 1 月下旬頃

送 付 先：学会誌発送登録先

【申込先】

申込時に「会員番号」「お名前（会員名）」「冊数」「ご連絡先」をご明記の上、FAX にてお申込み下さい。折り返し、請求書をお送りいたします。

一般社団法人溶接学会 事務局 会員係 宛

F A X：03-5825-4331

申込締切：平成 28 年 11 月 30 日

入金締切：平成 28 年 12 月 31 日

尚、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

上記以外でご購入を希望される方は、日本印刷出版株式会社（TEL 06-6441-0075 FAX 06-6443-5815）へ直接ご注文下さい。

定価 15,500 円／冊 税込・送料別

会員以外の方の申込締切：平成 29 年 3 月 31 日

溶接部の腐食トラブル防止事例講習会 溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際

— 失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルとその対策 —

趣 旨 日本企業の競争力の1つは製品の高付加価値化に支えられています。それらの生産や維持管理には最新の知見が必要不可欠です。腐食環境で使用される機器の多くにはいわゆる高級鋼が用いられており、母材と耐食性が異なる溶接部での損傷事故が多く、信頼性の高い製品を供給し続けていくためには、これまでの失敗事例から教訓を得ることが大切です。しかし、これまで溶接と腐食は別々の分野と考えられており、お互いの知見を持ち寄る機会は多くありませんでした。

この度、溶接学会と腐食防食学会が合同委員会を作り、収集した事例を両分野の叡智を集めて共同で解析した事例教材を基に「溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際-失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルとその対策-」講習会を企画いたしました。この講習会では過去のトラブル事例を学術的に解析し、実務に即して平易に解説することに努めました。

この機会をご利用頂き、実務に携わる方は勿論のこと若手の技術者にも是非参加頂き、最新の技術動向を実践に役立てる一助にご活用いただけますようご案内申し上げます。なお、本講座はWES溶接管理技術者の更新クレジットポイントならびにIIW資格の特認コースの履修ポイント対象になります。

主 催 プラント材溶接部腐食合同研究委員会（溶接学会溶接冶金研究委員会と腐食防食学会プラント構成材料溶接部の腐食分科会との合同委員会）

協 賛 日本溶接協会、日本船舶海洋工学会、日本機械学会、日本材料学会、日本鉄鋼協会、日本鋼構造協会、日本金属学会、軽金属学会、日本建築学会、土木学会、日本セラミックス協会、日本高圧力技術協会、日本原子力学会、日本非破壊検査協会、軽金属溶接協会、摩擦接合技術協会、日本鉄筋継手協会、日本プラントメンテナンス協会、スマートプロセス学会、日本保全学会、石油学会、精密工学会、発電設備技術検査協会、安全工学会、化学工学会、火力原子力発電技術協会、鋼管杭・鋼矢板技術協会、色材協会、資源・素材学会、ステンレス協会、電気化学会、日本化学会、日本工学会、日本伸銅協会、日本水道協会、日本チタン協会、日本防錆技術協会、腐食防食学会中四国支部、腐食防食学会関西支部（依頼中も含む）

後 援 公益財団法人ひろしま産業振興機構

日 時 平成28年12月5日（月）

場 所 RCC文化センター（7階）会議室（広島）

〒730-0015 広島市中区橋本町 5-11

交 通 JR 広島駅（南口・在来線口）から徒歩10分

広電銀山町電停から徒歩5分

参加費 溶接冶金研究委員会会員（法人個人）28,000円、腐食防食学会正会員・特別会員・学生会員、溶接学会会員・賛助員（法人）、協賛学会員30,000円、会員外40,000円

定 員 90名（申込先着順、定員に達し次第締切）

申込方法 腐食防食学会ホームページからWEBにてお申し込みください。（<http://www.jcorr.or.jp>）

申込先 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-13-10 湯浅ビル 5F
公益社団法人 腐食防食学会 事務局
TEL.03-3815-1161, Fax.03-3815-1291

プログラム

9:30～9:35

開講挨拶 プラント構成材料溶接部の腐食分科

主査（ベストマテリア）

松田 宏康

9:35～10:20

1. 腐食事例分析と対策理解のための金属材料に関する基礎知識

新日鐵住金(株) 小川 和博

10:20～11:30

2. 腐食事例分析と対策理解のための溶接に関する基礎知識

大阪大学 才田 一幸

12:30～13:40

3. 腐食事例分析と対策理解のための腐食に関する基礎知識

関西大学 春名 匠

13:40～14:20

4. 溶接部腐食トラブル事例(1)（炭素鋼・ステンレス鋼の水素脆化・SCC事例）

(株)ベストマテリア 松田 宏康

14:35～15:15

5. 溶接部腐食トラブル事例(2)（ステンレス鋼の応力腐食割れ）

(株)IHI 中山 元

15:15～16:00

6. 溶接部腐食トラブル事例(3)（ステンレス鋼孔食・すき間腐食・粒界腐食）

大阪大学 井上 裕滋

16:00～16:25

7. 溶接部腐食トラブル事例(4)（ステンレス鋼の微生物腐食）

大阪市大 川上洋司

16:25～16:55

8. 総合質疑

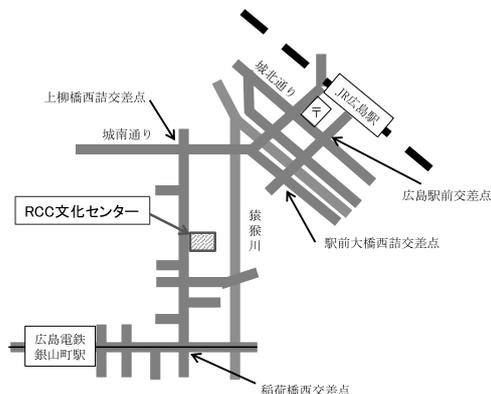
三井化学(株) 田村 健

16:55～17:00

閉講挨拶

溶接冶金研究委員会委員長

(大阪大学) 才田 一幸



平成28年熊本地震による被災会員(個人会員)の平成28年度会費免除について

この度の平成28年熊本地震により被災されました会員の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、会員ならびにご家族の皆様のご健康・ご安全と一日も早い復興をお祈りいたします。

被災されました個人会員(被災時点で正員、学生員の方)の平成28年度年会費を全額免除することになりました。(平成28年6月27日理事会決定)

年会費免除をご希望される会員は、下記溶接学会 HP をご覧の上、お申し出下さい。

溶接学会 HP <http://www.jweld.jp/>

なお、既に平成28年度年会費をご納付いただいている場合には、平成29年度年会費に充当させていただきます。

平成29年度春季全国大会「研究発表」講演募集

平成29年度春季全国大会を下記のとおり開催いたしますので、この大会で「研究発表」講演をご希望の方は申込要領に従ってお申込ください。

申込及び原稿提出は、インターネット利用のみとなります。

研究発表に関する募集要項、講演分類、原稿執筆要領(和文、英文)、講演プログラム校正、フォーラム論文募集等講演及び大会に関する情報については、本誌会告及び本会ホームページに掲載いたしますので、ご確認下さい。

また、原稿締切から概要発行までぎりぎりの時間しかありませんので、期限切れ及び不備な原稿は不本意ながら講演をお断りすることになりますのであらかじめご了承ください。

◇————◇

開催期日：平成29年4月19日(水)、20日(木)、21日(金)

開催場所：学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂
(東京都千代田区)

—講演申込募集—

1. 申込期間：平成28年11月17日(木)12:00～
平成28年12月1日(木)14:00
2. 講演資格：講演者は正員(学生員も認める)でなければなりません。共著者はその限りではありません。
3. 申込方法：学会ホームページへアクセスして、画面上からお申込み下さい。また、下記講演登録料をご納入ください。同一大会での連続報告は2報までですご注意ください。
◎講演登録料：1件について8,000円をご納入ください。登録料は講演申込が取り消されても返却いたしませんのでご了承ください。

(円)

会員区分		講演登録料	大会参加費 (講演概要の閲覧取得を含む)
個人会員	正員	8,000円(税込)	10,000円(不課税)
	学生員		5,000円(不課税)
賛助員		発表不可	10,000円(不課税)
非会員	学生以外	発表不可	20,000円(税込)
	学生		10,000円(税込)

4. 原稿(PDF)提出期間：

平成29年1月12日(木)12:00～2月2日(木)14:00

5. 講演概要原稿：本会「全国大会講演概要原稿執筆要領」に従って作成してください。

6. 発表時間：講演10分、討論5分

7. 講演申込の確認：申込を受付けますとただちに受付番号を送信いたします。

8. 講演申込の取り消しについて

講演申込締切り後ただちにプログラム編成を行います。プログラム編成後の取り消しは他の講演申込者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んで下さい。

(注意事項)

- ①講演概要のデジタル化に伴い全ての一般講演は、大会1ヶ月前にWEB公開されます。また、大会終了の2ヶ月後にJ-Stageで公開されます。講演概要への非掲載やJ-Stageでの非公開を希望する講演はいっさい受付いたしません。
- ②上記申込受付及び原稿提出期間を過ぎますと受付システムの利用は不可能となります。時間に余裕を持ってご利用ください。なお、詳細な情報は学会HPにて確認してください。
- ③原稿のファイル形式は、PDF形式のみ受付ます。PDFのファイルサイズの上限は、3MBです。
PDF原稿を作成する際は、PDFをプリントアウトする等、文字、写真等の品質をあらかじめ確認して下さい。
また、原稿提出期間後の原稿差し換えはいっさい受付いたしませんので、提出前にあらかじめ確認してください。

全国大会講演申込 受付システム変更のお知らせ

平成 29 年度春季全国大会の講演申込受付よりシステムを変更させていただきます。

それに伴いまして、受付方法、講演登録料等の支払方法も変更となります。

システムが変更になりご不便をおかけしますが、下記変更点をご留意の上、お申込み下さいますようお願い申し上げます。

平成 29 年度春季全国大会

- 開催期日 : 平成 29 年 4 月 19 日(水)～21 日(金)
- 講演申込期間 : 平成 28 年 11 月 17 日(木) 12:00
～ 12 月 1 日(木) 14:00
- 原稿(PDF)提出期間: 平成 29 年 1 月 12 日(木) 12:00
～ 2 月 2 日(木) 14:00

《主な変更点》

・「会員マイページ」を経由して講演申込みをしていただくようになります。

講演申込みは講演者ご本人がエントリーしてください。代理者によるお申込みや講演者の変更は出来ません。

※講演者が非会員の場合

→ 会員手続き完了後にエントリーしてください。

※年会費の未納がある場合

→ 「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。

・講演登録料(8,000 円) + 参加費(正員 10,000 円, 学生員 5,000 円)を期日までにお支払いください。

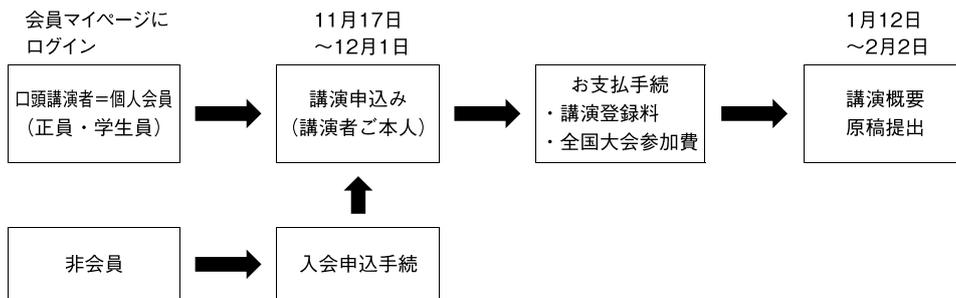
期日までにお支払いを完了していただくことで講演概要原稿の提出が出来ます。

なお、振込み期日が過ぎた場合はエントリーをお断りする場合がございます。

・講演登録料, 参加費のお支払い方法は、クレジットカード・コンビニ決済になります。

なお、ご入金後の返金はいたしません。

《講演申込から原稿提出までの流れ》



平成29年度春季全国大会オーガナイズドセッションの募集

当学会では、全国大会の新しいサービスとして、オーガナイザーがテーマを定め、そのテーマに関連する一連の研究発表で構成されたオーガナイズドセッションを設けることにしました。オーガナイザーは、今話題のホットな溶接・接合研究を始め、溶接学会の枠を飛び越えて、溶接・接合の周辺技術や溶接・接合の未来を切り拓く新しい研究分野、研究プロジェクトの紹介など自由な発想に基づいてテーマ設定が可能です。なお、オーガナイズドセッション内での講演も、他の一般講演と同様に、1件あたり15分(発表：10分、討論：5分)となります。

下記のとおり、オーガナイザーとセッションテーマを募集いたしますので、奮ってご応募下さい。

開催期日：平成29年4月19日(水)～4月21日(金)

開催場所：学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂
(東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号)

ーオーガナイザーとセッションテーマの募集ー

1. **応募期間：**平成28年9月14日(水)～10月24日(月)
2. **応募資格：**オーガナイザーは溶接学会員(会員)でなければなりません。セッション内の講演者はその限りではありませんが、できるだけ溶接学会員以外(非会員)の講演者を含め、多様な専門知識を有する研究者・技術者の交流の場となるように配慮下さい。
3. **応募方法：**オーガナイザーは応募期間内に下記情報を電子メールにて事務局へ送信下さい。件名は「平成29年度春季全国大会オーガナイズドセッションの提案」として下さい。
応募情報：オーガナイザー名、セッションテーマ名、セッションの趣旨(200字程度)、予定する講演件数(総数、ならびに非会員からの予定講演件数を明記)
溶接学会事務局電子メールアドレス：jws-ym@kt.rim.or.jp
4. **採択結果の通知：**応募情報に基づいて審議し、採択結果を10月31日(月)までにオーガナイザー宛に連絡いたします。なお、オーガナイズドセッションでの講演も一般講演と同様の方法にて登録いただきます。オーガナイザーはセッションにて講演いただく方に講演登録方法を通知するなどして、締切日までに登録を済ませるように配慮下さい。講演登録方法は「平成29年度春季全国大会『研究発表』講演募集」をご覧ください(平成29年度春季全国大会講演募集の締め切りは12月1日(木)となっております)。

5. **登録料：**オーガナイズドセッションの提案に対する課金はありますが、講演1件当たり既定の講演登録料をお支払い下さい。なお、オーガナイズドセッションに限り、非会員の講演も認められます。
6. **プログラム：**オーガナイザーは、オーガナイズドセッションのプログラムを編成し、12月8日(木)までに事務局へご報告下さい。なお、オーガナイズドセッションへ登録いただいた講演題目は追ってオーガナイザーへ通知します。

ー実施方法ー

1. **テーマ設定：**オーガナイザーがテーマを設定し、上記の方法で応募して下さい。1つのオーガナイズドセッションあたり講演件数は4件以上を目安として下さい。
2. **発表時間：**一般講演と同様、1つの講演あたり15分(発表10分、討論5分)です。
3. **講演登録方法：**一般講演と同様、「平成29年度春季全国大会『研究発表』講演募集」に従って期日までに登録し、講演登録料をお支払い下さい。なお、登録時には研究分野・分類で「オーガナイズドセッション」を選択下さい。
4. **プログラム編成：**オーガナイズドセッションのプログラム編成(講演の順序、座長も含む)はオーガナイザーに一任します。編成したプログラムは12月8日(木)までに事務局へご報告下さい(厳守)。
5. **大会参加費：**原則として、一般講演と同様の大会参加費をお支払い下さい。なお、非会員かつオーガナイザーからの依頼講演であれば特別に無料とさせていただきます。オーガナイザーからの依頼講演であっても会員は既定の大会参加費をお支払い下さい。

ーお問い合わせー

溶接学会事務局：松尾(担当)
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地
TEL：03-5825-4073 FAX：03-5825-4331
e-mail：jws-ym@kt.rim.or.jp

溶接学会主催行事予定について

溶接学会本部、支部を含め、全国大会、シンポジウム、研究発表会、講演会、講習会、研修会、見学会など溶接学会主催の公開行事の予定を溶接学会ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

溶接学会 HP「イベント情報」→「溶接学会主催行事予定」をクリックして下さい。

URL は、<http://www.jweld.jp/event/pdf/event-main-calendar.pdf>